特集

山口ゆめ花博と都市公園

2018年は明治改元150年。「山口から開花する、未来への種まき。ー150年を振り返り、次の150年につなぐー」を開催テーマに、「第35回全国都市緑化やまぐちフェア」である「山口ゆめ花博」が、山口きらら博記念公園で開催されます。

　この山口ゆめ花博では「ゆめの未来公園はじまる！」をキャッチフレーズに、都市公園の様々な使い方について提案しています。

●問い合わせ　都市計画・建築課　☎㉒2111内線232

山口ゆめ花博

2018.9.14 ー 11.4　ゆめの未来公園はじまる！

会場には1,000万の山口県の花が華やかに咲き誇り、個性豊かな8つのゾーンでさまざまな魅力が体感できます。

「AKB48 Team 8」「一青窈」のゆめ花スペシャルライブ、「はなかっぱショー」や「ブルーインパルス」の展示飛行など1,000のイベントと体験プログラムで、小さなお子様から大人まで、すべての皆様に多彩な企画を楽しんでいただけます。

●問い合わせ

「山口ゆめ花博」事務局（第35回全国都市緑化やまぐちフェア実行委員会事務局）

☎083-933-4805／FAX083-933-4809

前売入場券 好評販売中（9月13日㈭まで）

現在、前売入場券を各市町、大手コンビニやJTB・主要旅行代理店などで販売しています。

【大人】　900円（1,200円）
【高校生】　600円（　800円）
【小・中学生】　500円（　600円）
／（　）内は当日券の金額
※小学生未満は無料です。
※全期間通じて使用できるパスポート券も有。

市内の前売入場券取扱場所

柳井市役所都市計画・建築課、各出張所・連絡所、柳井商工会議所、大畠商工会、アルク柳井中央店、果子乃季総本店、シュシュ柳井店、シュクルヴァン柳井店、ゆめタウン柳井、やまぐちフラワーランド、マックスバリュ柳井店・柳井新庄店

※マックスバリュでは、WAONカードとして利用可能なカード型の入場券を販売

ゆめ花博の会場で

柳井を再発見しよう 9/15㊏・柳井市PRデー

山口ゆめ花博では、会期中の土・日・祝日のうち１日を県内１９市町に割り当て、
各市町のPR等を行う「市町デー」を設定しています。
柳井市の登場は９月15日㈯です。会場“森のステージ”や“森のピクニックゾーン”
（詳しくは花博HP）で、柳井市の魅力を発信します。

森のステージ

／10:00～12:00
市内の団体が伝統芸能などを披露します。各団体の洗練されたパフォーマンスをお楽しみください。

出演予定団体
▼阿月子ども神明太鼓　「阿月神明太鼓」
▼阿月郷土芸能保存会　「阿月神明おどり」
▼YAPクラブ　「金魚ちょうちんの応援歌」
▼月性剣舞保存会　「立志の詩」
▼柳扇会　「花傘おどり」

●観光マスコットキャラクター「ハレマル」もステージに登場 ‼

森のピクニックゾーン

柳井市の特色を活かした体験コーナーや特産品販売のブースを出店します。ぜひお立ち寄りください。

▼季節の花の寄せ植え体験
　／9:00～なくなり次第終了
▼エディブルフラワー試食会
　／9:00～なくなり次第終了
▼柳井ブランド商品の販売
　／9:00～20:30
▼金魚ちょうちん製作体験
　／9:00～17:00

柳井ウェルネスパーク

柳井ウェルネスパークは人が集い交流が生まれる「健康・スポーツ・レクリエーション発信基地」として、県内有数の規模を誇る総合都市公園です。

身近な都市公園が役立ちます

「公園は子どもの遊び場」、何となくそのようなイメージを持っていませんか？都市公園の役割はそれだけではありません。都市公園は、様々な場面でいろいろな役割を果たしており、わたしたちの暮らしに潤いと安らぎを与えてくれます。
ここでは都市公園の役割について、一例をご紹介します。

交流

地域のイベントやコミュニティ活動の場になります。地域の人々が気軽に集まることができるため、人と人との交流が生まれます。

余暇

文化、教養、スポーツ、レクリエーションなど様々な余暇活動の場になります。利用者の健康増進にも役立ちます。

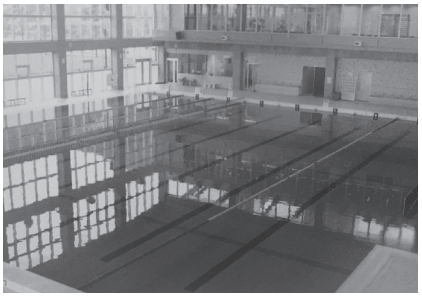
環境

地域の良好な景観をつくり、緑に囲まれたくつろぎの場になります。花と緑を通して、地域のつながりや生涯学習活動にも貢献します。

防災

火災時の延焼を防止したり、災害時の緊急避難場所や、避難生活の場となります。

公園の施設や花と緑を管理しているのは市役所だけではありません。多くの人の協力によって、きれいな公園や花壇が保たれています。
次ページからは、公園と緑化推進に携わる方々のお話をご紹介します。



柳井ウェルネスパーク管理人
重森　一訓さん

柳井ウェルネスパーク管理人・重森一訓さんに聞く公園の今とこれから。

――どのような方が利用されていますか？

朝は60歳以上の方の利用が多いようです。散歩をしたり、アクアヒルを利用する方も。中には有志で集まり、ラジオ体操をされている方もいます。

逆に夕方になると若い方が増えてきて、ウォーキングやランニングなどをされています。

――普段はどのようなお仕事をされていますか？

普段は植栽の剪定や園内の草刈、スクールの企画・運営などをしています。広い公園なので巡回するだけでも1時間弱かかり、暑い時期は苦労しています。

お客様に気持ち良く使っていただけるように、清掃には気を遣っています。園路の草取りや、プールやお風呂の掃除など、きれいな状態を保てるように心がけています。

――この公園の魅力は？

一番人気は大型遊具です。春や秋の時期は、芝スキーも同じくらい人気があります。これだけ大きな規模の公園で、入園も駐車場も無料という施設は少ないと思います。気軽に集まれて気軽に遊べるところが大きな魅力です。

また、アクアヒルの温水プールは1年中利用でき、25ｍのコースを8コースも備えており、こちらもオススメです。

――利用者の方へひとこと

柳井ウェルネスパークは、無料で入れて、駐車場のすぐ目の前に遊具があるので、気軽に利用できる公園です。ぜひ多くの人に利用してほしいと思います。

利用者の方でも、アクアヒルやないの存在を知らない人が意外と多いので、ぜひこちらにもお立ち寄りいただけたらと思います。

柳井ウェルネスパークの概要

柳井ウェルネスパークは、園内に「ウォーキングコース」「人工芝スキー場」「大型遊具」などを備えており、幅広い年代の方に気軽に楽しんでいただける施設です。屋外体育施設として、「人工芝テニスコート」や、全面天然芝の「多目的広場」なども整備されています。また、柳井ウェルネスパーク内にある「アクアヒルやない」では、「温水プール」、各種トレーニング機器を備えた「フィットネスルーム」、「温浴施設」などをご利用いただけます。

茶臼山古墳　歴史の広場

市内を一望できる大パノラマの眺望スポット

――どのような方が利用されていますか？

社会見学の小学生や観光で来られる方が多いですが、朝夕の涼しい時間には散歩をされている方もたくさんいらっしゃいます。また、花見の時期には多くの方が桜を見に来られます。やない美ゅーロードの開通後はアクセスも良くなり、より多くの方にご利用いただいています。

――普段はどのようなお仕事をされていますか？

来館者に気持ち良く利用いただくために、資料館内の清掃や公園内の草刈りをしています。古墳の草刈りは、不安定な場所での作業でたいへんです。また、資料館に入館された方に古墳や展示品の説明をしています。お客様からの楽しかった、勉強になった、という声が励みとなり、やりがいを感じています。

――この公園の魅力は何ですか？

茶臼山古墳は４世紀の終わりごろに造られた古い古墳で、古墳全体の葺石や埴輪が完全に復元されており、管理人としても誇りに思います。資料館には、古墳から出土したものでは日本一大きい銅鏡のレプリカをはじめ様々な展示品があります。来館者からは展示品が充実していて良かったという声も聞きました。

古墳頂上の標高は79ｍあり、柳井湾や柳井市街、さらには琴石山を一望でき、眺めはとても好評です。昨年度には古墳周辺の竹を伐採し、さらに見晴らしが良くなりました。国道のほうからも古墳が見えるようになり、「古墳が見えたから立ち寄ってみた」という方もいます。

――利用者の方へ

まずは、古墳頂上に登って素晴らしい眺望を楽しんでください。そしてぜひ資料館にもお立ち寄りください。日本一大きい銅鏡を作るほど力の強い豪族がいたことを知っていただきたいと思います。

私は管理人として、お客様に「わかりやすい」「親しみやすい」と思ってもらえる公園づくりを心がけています。皆さんのお越しをお待ちしています。

茶臼山古墳 歴史の広場 管理人
前　忠司さん

茶臼山古墳歴史の広場の概要

茶臼山古墳は、４世紀末から５世紀初めにかけて造られた全長約90メートルの前方後円墳で、山口県では平生町の白鳥古墳に次ぐ大きさです。併設する資料館には、発掘品や、古墳から出土した鏡では日本で最も大きい「単頭双胴怪獣鏡」のレプリカなどが展示されています。

伊保庄地区の未来を考える会
岡　紀美男　さん

市民花壇で地域の交流が深まりました

「伊保庄地区の未来を考える会」は、昨年11月に平成29年度「山口県花いっぱい運動」優良団体表彰知事賞を受賞しました。同会が取り組む伊保庄県道沿いの花壇づくりには、隣接の障害者支援施設「柳井ひまわり園」の利用者も参加するなど、地域における交流が広がっています。代表の岡紀美男さんにお話を伺いました。

――「伊保庄地区の未来を考える会」はどのような経緯で設立されたのですか？

元々遊休地で、雑草の生い茂っていた土地を公園にしたいという思いから、この会が発足しました。災害時の一時避難先になったり、イベント等の情報発信の場所になったりしたらいいなと思っています。最初は５人の話し合いから始まったこの会も、現在は35人に増え、様々な活動をしています。

――活動を始める前後で何か変わったことはありますか。

会員同士とても仲が良く、出会ったときは必ず声を掛け合います。また、道路を通る子どもたちがあいさつをしてくれたりもします。

この花壇がなければそのような交流もあまりなかったとも思うので、地域の繋がりの輪が広がったように感じます。

――花壇の維持管理について、普段どのような活動をされていますか。

この会では花壇だけでなく、公園全体の管理をしています。毎月第４木曜日に会員が集まり、周辺の草刈りや花壇内のお世話をしています。公園全体の草を刈るのはかなりたいへんな作業です。

春と秋には約1000本の花を植え替えています。２日に１回はみんなで協力して花壇の水やりをしています。管理の方法も年々工夫を重ねており、初めは手作業で耕していた花壇も農業をしている人の機械で耕すようになりました。ほかにも会員の人でいろいろなものを花壇に持ち寄り、良い公園になるように考えています。

たいへんなこともありますが、公園に遊びに来てくださった方に「きれいですね」「来てよかったです」と言われると嬉しい気持ちになります。

――今後はどのように活動をしていきたいですか？

この花壇をもっと多くの人に見てもらいたいと考えています。そのためにここで何かイベントができればいいですね。これからも来た人に喜ばれるような場所になればいいと思います。

Pick UP

市税などが　９月以降発行の納付書から コンビニでも納付できるようになります

■コンビニで納付できる市税など

市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、保育料、市営住宅使用料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、下水道使用料、農業集落排水使用料

■お支払いができるコンビニエンスストア

セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ポプラ、などの国内店舗

※詳しくは納付書裏面の「納付場所」をご覧ください。

■コンビニで取り扱えない納付書

▼金額を訂正したもの
▼コンビニ取扱期限を過ぎたもの
▼バーコードの印字がないもの
▼破損、汚れなどでバーコードが読み取れないもの
▼納付書１枚の金額が30万円を超えるもの

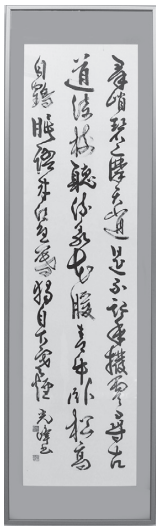
※コンビニで取り扱えない納付書は、金融機関または市役所（本庁、各出張所・連絡所）の窓口でお支払いください。

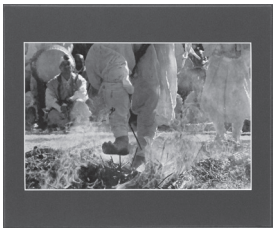
●問い合わせ　☎㉒2111
▼市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税　【税務課／内線 131,132】
▼保育料　【社会福祉課／内線 187】
▼市営住宅使用料　【都市計画・建築課／内線 236,237】
▼介護保険料　【高齢者支援課／内線 155】
▼後期高齢者医療保険料　【市民生活課／内線 168,169】
▼下水道使用料、農業集落排水使用料　【下水道課／内線 293,294】

第54回柳井市美術展覧会 作品募集

○展示期間　11月10日㈯～14日㈬
／9:00～17:00（最終日 15:00まで）
○展示場所　市文化福祉会館
○部門・応募点数
▼第一部「美術」
絵画・彫塑・工芸・デザインは各項１人１点
陶芸・木工・竹工・金工は２点まで
▼第二部「書」　１人１点
▼第三部「写真」　１人２点まで
○応募資格
▼柳井市および周辺に居住または柳井市内に勤務・通学する人（高校生以上）
▼関係団体に所属する人（高校生以上）
○出品料
各部・各項ごとに１人1,000円（高校生は無料）
○受付・搬入日時　11月５日㈪ 12:00～18:00
○開会式・表彰式　11月10日㈯ 9:00～
※表彰式後、各部門別に審査員による作品の解説があります。

○開催要項・出品目録
生涯学習・スポーツ推進課に備付
●問い合わせ
第54回柳井市美術展覧会運営委員会（生涯学習・スポーツ推進課内）　☎㉒2111内線 331





やないのおしゃべりとしょかん

特別編

柳井商業高等学校跡地に整備する複合図書館の空間を考える市民ワークショップ・特別編を開催します。
申込不要・無料・参加自由

スタジオ エル studio-L と サポーズ デザイン オフィス SUPPOSE DESIGN OFFICE（複合図書館設計業者）

【日時】 8月20日(月) 18:30 ～ 20:00 申込不要
【場所】 市文化福祉会館２階大会議室

いよいよ新しい図書館の空間を、みなさんと一緒につくっていきます。ワークショップ企画運営事業者・studio-L 、複合図書館設計業者・SUPPOSE DESIGN OFFICE（共同代表・谷尻誠／吉田愛）、そして参加者のみなさんとで、新しい図書館について考えます。

●問い合わせ
政策企画課 ☎㉒2111内線471

サポーズ デザイン オフィス
SUPPOSE DESIGN OFFICE

SUPPOSE DESIGN OFFICE は谷尻誠、吉田愛率いる建築設計事務所。広島・東京の２カ所を拠点とし、住宅、商業空間、会場構成、ランドスケープ、プロダクト、インスタレーションなど、国内外で幅広い分野のプロジェクトを多数手がける。近作に「ONOMICHI U2」「BOOK AND BED TOKYO」「常滑の家」など。「ONOMICHI U2」で中国建築大賞2015大賞、International prize for sustainable architecture Gold Medal、「今治のオフィス」で第一回JIA四国建築賞大賞、「BOOK AND BED TOKYO」でJCDアワード大賞を受賞するなど受賞歴多数。最近では東京事務所に飲食業態「社食堂」、不動産業「絶景不動産」を開業するなど活動の幅も広がっている。